



第13号

※ホームページは「鶴川第二小学校」で検索してください。
学校日記、各種おたより、学校情報等がご覧になれます。

2024年度 学校評価について

校長 安部 貴史

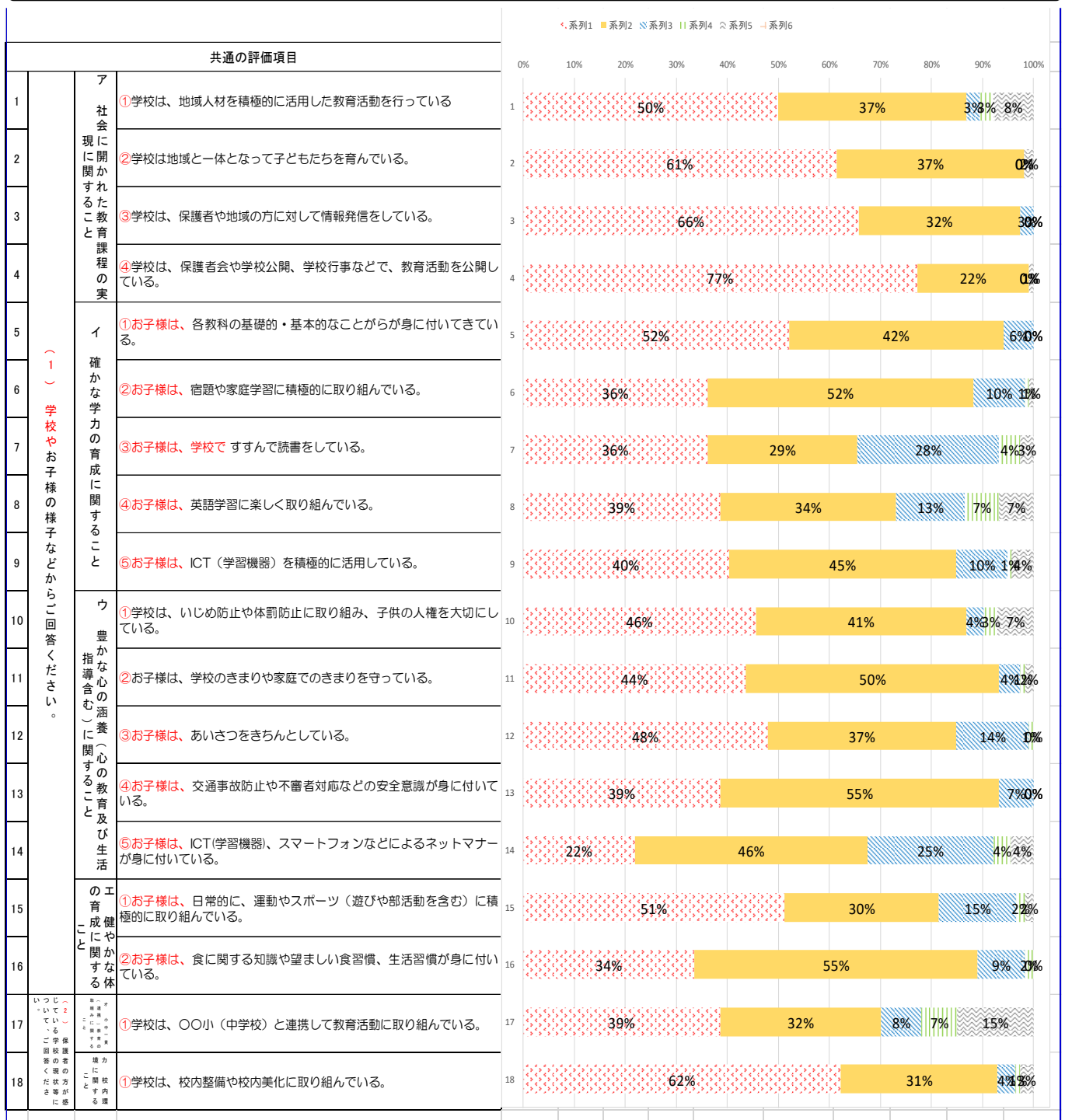
先日は、教育活動についてのアンケートへのご協力、ありがとうございました。

以下、保護者の皆様への調査結果ですので、お知らせします。本調査の結果及び児童への調査、学校運営協議会の委員の皆様の評価等を踏まえ、次年度に向けての計画を立ててまいります。

なお、今回、回答率は全家庭数の4割を切っております。皆様のご意見をお聞きする大切な機会であり、調査方法の改善も考えておりますが、保護者の皆様には、今後とも、このような調査へのご理解とご協力をお願いします。

町田市立鶴川第二小学校 保護者アンケート

実施 2024年12月



【コメント（概略 ※課題を中心に）】

<教科等の指導>

- ・体力調査に関する説明がもう少し欲しい。
- ・音読は、宿題で出していただけるとよい。
- ・PCを使用することは賛成だが、すべてを頼る教育にはしないほしい。書いて覚えるのがよいこともある。
- ・道徳では、広く様々な考えを互いに認め合うことを学べる題材を選ぶようにしてほしい。
- ・クロムブックでYouTubeも見えてしまう。対策をしてほしい。
- ・課題を発見することや課題を自分のこととして捉える力の育成にも取り組んでいただきたい。
- ・子供たちが課題に気付く機会を増やし、判断プロセスを広く子供たちに伝えて欲しい。
(ウサギの飼育について等)
- ・自主学習は、子どもが主体性を持ち、計画立てて学習を行う良い機会であると捉えているが、自主学習について、戸惑うことがあった。
- ・読み聞かせの時間も増やしてほしい。

<生活指導他>

- ・相談に対応していただいている。
- ・道具の使用について、大人が見られる範囲で使用するなど、配慮してほしい。

<その他>

- ・子どもへの影響度が大きい事項については意見交換をする意味はあると思います。（課題等を理解したい。）
- ・学校給食では地産地消や世界の伝統食など食育に力を入れてくださり感謝しています。
- ・生き物や草木に自由に触れられるようにしてほしい。また、ビオトープの整備を子供たちが計画し実施できるようにしてほしい。
- ・統合により二小の歴史に区切りが付き、東小の歴史が始まることについて、子供たちが様々な気づきを得る機会と捉え、広く（この機会を）活用するように計画していただきたい。
- ・中学校と交流する機会があるとよい。
- ・tetoruで相互のやりとりができるとよい。tetoruでの便りの配信は、確認しづらい。

【保護者、児童のアンケートを受けて】

- 教育活動については、保護者の皆様からも児童からも概ね肯定的な回答となっています。
- 読書や情報モラルに関することについては、児童、保護者の皆様ともに肯定的な回答が少なくなっています。
- 児童が自ら課題を見だし、考える力を高めていくことへの課題の意見がある。
- 教育活動の目的などの説明を十分にしていこうことについての課題の意見がある。
いただいたご意見を受け止め、以下のことに次年度は、取り組んでいきます。
 - ・児童の主体的な学習となるような指導の推進（ICTの活用と実際に書く活動とのバランスを考えて）
 - ・体を動かす楽しさを実感できる指導法の工夫
 - ・児童が考え、実践する学習や行事の推進
- ・tetoruによる分かりやすい配信にするための改善（tetoruによる学校だより等の配信は、今年度より開始しました。課題は、受け止めています。改善しつつ次年度も続けてまいります。）
- ・保護者の皆様とともに育てる教育活動を目指すための保護者会の充実 等

<いただいたご意見について>

○ウサギの飼育について

ご意見のとおり、子どもたちも含めた議論が必要です。今回は、子供たちに状況を説明し、保護者の皆様には学校だよりを通してお伝えしてきましたが、学校の状況を鑑み判断しました。ご理解ください。

○読み聞かせについて

現在、保護者の有志の皆様にご協力いただき、1・2年生に実施しています。読書を通して、自己の興味、関心に気付いたり、読書の楽しさを知ったりする機会となっていますが、その効果が大きいのは、1・2年生と考えています。また、学年が上がると、やるべきことが増えてくることもあり、児童の発達段階と、教育活動のバランスをとって行っていきます。

○タブレットPCの使用

学校で学習のために貸与しているものです。セキュリティや児童の有害サイト等のブロックは、学校と市の教育委員会が情報共有をしながら対応を進めています。完璧なものはありませんので、課題を共有しながら対応していきたいと考えています。ご協力をお願いします。

教育活動は、子どもも含めて、共に考えていくことが重要です。学校においては、学校が主体となって教育活動を考えていきますが、多くの人の考え方を出し合い、そのときの合意できたことを互いのことを考えて進めていく必要があります。学校でできること、保護者の皆様ができること、子ども自身ができること、地域の皆様ができることを改めて考えていくことも必要です。教育を共に考えていくという姿勢で改善してまいります。

ご意見を受け止め、以下のような方向で教育課程（教育計画）を作成します。ご理解の上、ご協力ください。
次年度の学校経営方針の概要 ⇒次のURLでご確認ください。

※教育活動に対しての励ましのご意見、課題のご指摘をこれ以外にもいただきました。ありがとうございました。ご意見を受け止め、学校としてできることを丁寧に取り組んでまいります。